

週休 2 日履行確認書類作成マニュアル
【建築工事・電気設備工事・機械設備工事】

令和 8 年 4 月

平塚市

週休2日の履行確認に必要な書類は、「平塚市様式【建築】受注者の提出様式（別紙1～3）」により作成します。また、受注者及び発注者双方の作成手順及び対応方法は、以下の通りです。

※ 「平塚市様式【建築】受注者の提出様式（別紙1～3）」は、市のホームページ（「週休2日制確保モデル工事の試行について」）よりダウンロードしてください。

■ 必要事項の入力（Excel タブ「入力シート」） 受注者作業

入力シートの黄色に着色されているセルに必要事項を記入します。各記入項目に関する注意事項は以下の通りです。

① 実施の可否及び工事主管課の選択

「週休2日の実施」及び「工事主管課」の欄は、タブから選択します。「発注者指定型」の場合は「発注者指定型」を選択し、「受注者希望型」について同意する場合には、達成目標も併せて選択してください。「受注者希望型」に同意しない場合は、「同意しません」のタブを選択してください。

週休2日の実施	発注者指定型
工事主管課	発注者指定型
受注企業名	受注者希望型に同意します。（「通期の週休2日」目標） 受注者希望型に同意します。（「完全週休2日」目標） 受注者希望型に同意しません。

直接入力しない

週休2日の実施	発注者指定型
工事主管課	〇〇〇〇〇課
受注企業名	〇〇〇〇〇課
受注企業代表者名	農水産課 みどり公園・水辺課 建築住宅課 道路管理課 道路整備課 下水道整備課 教育施設課

直接入力しない

②受注者情報入力

「連絡先」は主任（監理）技術者に連絡が取れる電話番号を入力してください。

受注企業名	〇〇工業株式会社
受注企業代表者名	代表取締役 〇〇 ××
受注者所在地	平塚市〇〇〇番
現場代理人	平塚 花子
主任（監理）技術者	平塚 太郎
連絡先	090-0000-0000

③工事情報入力

「対象工期」は、現場着手日（現場事務所の設置、起工測量、資機材の搬入または仮設工事等を開始した日）から、現場完成日（現場事務所の撤去、後片付け、現場の清掃等が完了した日）までの日付を入力してください。

なお、原則として、現場完成日は工事完成通知予定日から 21 日以上前の日とします。契約当初、現場完成日が確定しない場合は、**暫定として工期末日の 21 日前の日付を入力**し、現場完成日が確定次第、確定した日付を入力してください。工期が変更となった場合は、再度入力します。

工事名	○○○○○建設工事													
工事場所	平塚市○○○番地内													
契約工期	西暦	2023	年	4	月	1	日	～	2024	年	3	月	31	日
対象工期	西暦	2023	年	4	月	5	日	～	2024	年	3	月	10	日

工期変更した場合は再入力

※工期変更前に提出した別紙 2 を再提出する必要ありません。

④夏季休暇の入力

夏季休暇を取得する場合は、8月13日から8月16日までのうち3日を夏季休暇取得日とします。**4日目以降は現場閉所として取り扱いしますので、別紙 2 に現場閉所日として入力してください。**2年以上継続する工事において、2年目以降の夏季休暇は、2年目、3年目の夏休み欄に取得日を入力してください。

1年目	夏季休暇 1 日目	西暦	2023	年	8	月	13	日
	夏季休暇 2 日目	西暦	2023	年	8	月	14	日
	夏季休暇 3 日目	西暦	2023	年	8	月	15	日
2年目	夏季休暇 1 日目	西暦		年		月		日
	夏季休暇 2 日目	西暦		年		月		日
	夏季休暇 3 日目	西暦		年		月		日
3年目	夏季休暇 1 日目	西暦		年		月		日
	夏季休暇 2 日目	西暦		年		月		日
	夏季休暇 3 日目	西暦		年		月		日

■別紙1の提出 (Excel タブ【別紙1】)

受注者作業

別紙1により、週休2日実施状況(当月分)を、翌月5日以内に監督員へ報告してください。なお、提出部数は1部、報告手順は以下のとおりです。

①現場閉所日入力

受注者は、現場閉所日に合わせて、「現場閉所」欄に「○」を入力する。

雨天により、終日現場閉所とした際にも、現場閉所として「○」を入力する。

現場閉所(現場休息)実績報告書					別紙1
工事名 ○○○○○○建設工事					
2024年7月5日		～	2024年7月31日		印刷時にページを指定してください。
曜日	日付	現場閉所	除外期間	備考	履行確認
金	7月5日				対象日数 27日
土	7月6日	○			現場閉所(現場休息)日数 7日
日	7月7日	○			
月	7月8日				除外期間率 25.93%
火	7月9日				
水	7月10日				
木	7月11日	○			
金	7月12日				
土	7月13日				
日	7月14日	○			
月	7月15日				
火	7月16日				27日

ここに入力
※コピーペーストはしない

②対象期間から除外する期間の入力

工場製作のみ(現場作業を伴わない)の期間、工事全体の一時中止期間、発注者が特に必要と認めた期間(受注者の責に起因しない現場作業期間)のいずれかに該当する期間は対象期間から除外されるため、その旨を監督員と協議した上で、除外期間の欄に「○」を記載し、除外した理由を「備考」欄に入力してください。

※年末年始休暇6日間(12月29日から1月3日を指定)は自動的に除外されます。

また、対象期間から除外する期間における「現場閉所」欄には、「○」を入力しないでください。

※対象期間から除外する期間における「現場閉所」欄は、自動で黒塗りとなります。

曜日	日付	現場閉所	除外期間	備考	履行確認
金	8月9日				通期の週休2日(累計状況)
土	8月10日				
日	8月11日				対象日数
月	8月12日	○		災害復旧対応	現場閉所(現場休息)日数
火	8月13日				
水	8月14日				
木	8月15日				
金	8月16日				
土	8月17日				
日	8月18日				

除外理由を簡潔に記載

除外期間に該当する場合は、ここに「○」を記入

黒塗り箇所は入力しない

③監督員への提出

現場閉所実績の入力状況を、現場代理人及び主任（監理）技術者が、紙媒体で出力した上で確認し、監督員に提出してください。

※紙媒体で出力する際には、ページ指定印刷をしてください。

■別紙 1 の内容確認（紙媒体）

発注者作業

監督員は「現場閉所」欄に記載された現場閉所日が、工事週間工程表と一致しているかを確認する。

月	9月15日		
火	9月16日		
水	9月17日		
木	9月18日		
金	9月19日		
土	9月20日	○	
日	9月21日	○	
月	9月22日		
火	9月23日	○	
水	9月24日		
木	9月25日		
金	9月26日		
土	9月27日	○	
日	9月28日	○	

別紙 1

対象日
現場閉
日数
現場閉
対象日
現場閉日
判定

<記載例>

工事名：○○○○○建設工事
工事場所：平塚市○○番地内

工事週間工程表

工 種 ・ 種 別	9月 今 週						
	21	22	23	24	25	26	27
	日	月	水	木	金	土	
擁壁工 コンクリート打設 2 1 N				No.3 No.3	~	No.5	
鉄筋工 D-16				No.6 No.6	~	No.9	
型枠工 化粧				No.6 No.6	~	No.9	
工 RC-40							
土工 集水幹工				No.1 No.1	~	No.3	

現場閉所日が工程表と一致するか確認

別紙2の提出 (Excel タブ【別紙2】)

受注者作業

週休2日制確保モデル工事の実施結果について別紙2にて報告する。報告方法は以下のとおりです。

①別紙2の出力

「入力シート」及び「別紙1」に必要事項を入力すると、自動で作成される別紙2に提出日を記入し、紙媒体で出力してください。

※別紙3は2ページあります。両面印刷で出力してください。

②社印押印

受注者は、出力した別紙2を2部作成し、監督員に提出してください。

別紙2

両面印刷してください。

○○○○年○月○日

提出日を入力してくだ

○○○○○課長 殿

現場閉所（現場休息）履行報告書

受注者 ○○株式会社
 代表取締役 ○○ ××

所在地 平塚市○○○番

現場代理人 ○○ ○○
 主任(監理)技術者 △△ △△
 電話番号 090-0000-0000

次のとおり、週休2日制工事の実施結果を報告します。

工事名	○○○○○○建設工事					
工事場所	平塚市○○○番地内					
契約工期	2026年4月1日		2027年3月31日			
対	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; color: red; font-weight: bold;"> 工事主管課の收受印を 押印してください。 </div>		2027年3月27日			
達成状			未達成			
收受印	上記の通り報告がありました。					
	契約検査課			工事主管課		
	課長	担当長	担当者	課長	担当長	担当者

詳細は裏面のとおりで。

(注) 2部作成し、各々保管する。
 (※受注者保管分については決裁欄の押印不要)

■別紙2の提出時期について

受注者作業

受注者は、現場閉所（現場休息）履行報告書（別紙2）2部を現場完成日から21日以上前の日に工事主管課に提出します。また、別紙2を提出する際には、現場完成月の現場閉所（現場休息）の実績を記載した別紙1を1部併せて提出してください。

例

火	6月6日		
水	6月7日		
木	6月8日		
金	6月9日		
土	6月10日		
日	6月11日		
月	6月12日		
火	6月13日		
水	6月14日		
木	6月15日		
金	6月16日		
土	6月17日		
日	6月18日		
月	6月19日		
火	6月20日		
水	6月21日		
木	6月22日		
金	6月23日		
土	6月24日		
日	6月25日		
月	6月26日		
火	6月27日		
水	6月28日		
木	6月29日		
金	6月30日		

現場完成日

工事完成通知

工期

↑&ペー
ストをし
ないでく
ださい。
デー
タが壊
れ、正
しく表
示され
なくな

■別紙3の受領および対応（紙媒体）

発注者作業

①別紙1と別紙2の整合確認

監督員は、これまで提出された別紙1と別紙2裏面の現場閉所日数及び現場閉所率を突合し、整合していることを確認してください。

2021年8月31日		別紙1	別紙2裏面				
備考	入力時にコピー&ペーストをしないでください。デ	履行確認					
		対象日数	28日	7月31日	8	4	50.00%
		現場閉所日数	9日	8月31日	28	9	32.14%
		現場閉所率	32.14%	9月30日	30	4	13.33%
		累計状況		10月31日	31	8	25.81%
		対象日数	36日	11月30日	30	13	43.33%
		現場閉所日数	13日	12月31日	28	12	42.86%
		現場閉所率	36.11%	1月10日	7	3	42.86%
		4週8休以上達成					

① 別紙2の決裁

監督員は、別紙2の受領印を押印し決裁を受けた後、1部を受注者へ返却し、残りの1部及び現場着手日から現場完成日までの別紙1を契約検査課に送付します。

なお、契約検査課担当者は、別紙1と別紙2の現場閉所率等に誤りがないか確認した後、工事主管課から送付された別紙2について決裁を受け契約書に綴ります。

■経費補正及び工事成績評定への反映について

① 完全週休2日が達成できた場合

別紙2の決裁後、平塚市週休2日制確保モデル工事試行要領（建築工事・電気設備工事・機械設備工事）の「補足事項」別添により、工事成績評定に反映します。

② 月単位の週休2日以上が達成できなかった場合

別紙2の決裁後、平塚市工事請負契約約款第24条の規定に基づき請負代金額のうち当該補正分を減額変更します。

なお、変更理由には、月単位の週休2日以上を達成できなかった旨を明記します。

また、完全週休2日が達成できなかった場合であっても、そのことのみをもって工事成績評定における減点までは行いません。

明らかに週休2日に取り組む姿勢が見られなかった場合にのみ減点を行います。